

七〇年安保勝利・新入生歓迎

4.17大政治集會に結集せよ

革命的共産主義者同盟 マルクス主義学生同盟・中核派

新たに学生運動・高校生運動の戦列に参加した新入生諸君、諸君はかつてないすばらしい時期に入学することができた。

諸君を待っているのは、ブルジョアエリートの道ではなく、無期限ハリケードストライキであり、七〇年安保闘争の道だからである。

全ての新入生は、決してブルジョアマスコミがわめきたてるように新入生としての特権は与えられていない。授業に参加することによって帝国主義者・学校当局の秩序回復の策動に加担し自らブルジョアエリートの道を進むのか、この間の闘いの戦列にためらいもなく参加し、七〇年安保闘争の道を進むのか、敵にこの二者択一を迫まられているのだ。授業参加は今や闘争の敵対であり、犯罪である。毎日が闘争であり、七〇年安保闘争が目前にあることは、なんとすばらしいことであろうか！

四・二八沖繩奪還闘争を一大突破口に七〇年安保闘争は開始されんとしている。佐藤政府は、十一月訪米を頂点に「沖繩問題」に反動的決着をつけ七〇年のり切りに万全の体制をつくらんとしている。この野望を事前に粉碎するために、総力を投入し、四・二八沖繩奪還闘争の大爆発を実現し、七〇年安保闘争の血路をきりひらくことが全ての学生・高校生への急務である。この怒濤のごとく前進する闘いに結集することこそ大学・高校に入学した最大の意義であるのだ。

革命的新入生諸君！一切の日和見主義を排し、わが中核派とともに七〇年安保粉砕、日本帝国主義打倒の道を進めよう。

四・一七大政治集會に結集し、七〇年安保勝利の決意を共に固め抜き、四・二八沖繩奪還闘争の大爆発のために戦闘態勢を共に打ちたてようではないか！闘いは全て四・一七集會をもって始まるであろう。全ての新入生は四・一七大政治集會に結集せよ！

日 時 四月一七日 午後五時半

場 所 文京公会堂 (地下鉄後楽園または
国電水道橋下車)

主 催 革命的共産主義者同盟

マルクス主義学生同盟・中核派

協 賛 全学連・反戦高協

特別講演 劇作家 福田 善之

講演 革共同書記長 本多 延嘉

決意表明 全学連 (委員長 金山 亮) ・反戦高協

あいさつ 三里塚反対同盟委員長 戸村 一作
砂川反対同盟副行動隊長 宮岡 政雄
反戦青年委員会 藤原 慶久
沖繩学生闘争委員会・東大全学共闘会議
日大全学共闘会議